

第5回「蕨の会」開催す！（11月11, 12日、秩父路巡り）

埼玉県と埼玉隣接県在住の同期有志で構成する「蕨の会」が、5回目となる「埼玉県歴史探訪の旅」を開催しました。今回は11月11, 12日に、秩父～長瀬を一泊二日での小旅行を、同会会長の成澤文和氏（4組）の企画・幹事で挙行となりました。ツアー内容は以下の通りです。

《初日》 秩父線秩父駅 12時集合、昼食は高台に佇む店「ちんばた」で秩父名物の「豚みそ丼」など ⇒ 秩父神社参拝 ⇒ 秩父まつり会館 ⇒ 武甲酒造での酒蔵見学と利き酒 ⇒ 天然温泉「ゆの宿・和どう」宿泊、懇親会

《二日目》 聖神社参拝 ⇒ 寶登山（ほどさん）神社参拝 ⇒ ロープウェイで山頂駅まで、神社奥宮と寶登山頂まで登坂 ⇒ ロープウェイで下山、昼食は「長瀬屋」 ⇒ 長瀬荒川ライン下り ⇒ 長瀬駅にて解散

今回の参加者は当初10名ほどいたのですが、仕事その他の理由で結局、成澤会長の他、牧野泰晴氏（1）、関賢治氏（2）、上原昇氏（2）、大野正廣氏（3）、中山正光（11）の少数精鋭6名となりました。以下、気が付いた事などを記載します。

1. 「秩父鉄道駅」は自動改札機がなく、「スイカ」で入場した者は現金で精算
2. 「秩父神社」は知知夫国の総鎮守で創建後何と2100年以上経っているらしい。左甚五郎作と言われる「子宝・子育ての虎、つなぎの龍」など彫刻が見事
3. 「武甲酒造」の見学は僅か6名では許可されず困っていたら、50名ほどのツアー客が運よく来場され、そこに忍び込めた。260年余の歴史があり、社長の理路整然とした説明に感激し、6種類の利き酒も美味しく堪能
4. 宿泊した老舗旅館「和どう」では、リーズナブルな値段で美味しい料理、露天風呂を満喫。夕食時の会話は政治経済から始まり、人生論まで及んだが敢えて割愛
5. 至る所「柳家たい平」の名前があった。ここでは彼は有名人だ。特に小物入れや雑貨に彼の絵が入っていたり、彼が寶登山神社などに巨額の寄付をしていたのを発見
6. 和同開珎で有名な「聖神社」を参詣。素晴らしい俳句が掲示されていた。絵馬に「宝くじで1億円・・・」など書いてある他に「不当解雇の裁判必勝祈願」等々
7. 寶登山ロープウェイで山頂駅まで登り、そこに前日ゴルフ疲れの大野君を置いたまま、更に上にある寶登山神社「奥宮」を参拝
8. 長瀬での荒川ライン下りは、24名定員のところ、数えたら24名であり、若し運悪く転覆したら、「あの天竜川事故となるのでは？」と思ったが、水飛沫を浴びた程度で無事でよかった。川岸の紅葉を眺めながらの素晴らしい経験

最後、解散時に成澤会長から「来年は2回開催する予定。4,5月に深谷市の渋沢栄一記念館と熊谷市の国宝・歓喜院聖天堂を。11月に富岡製糸場や妙義神社、榛名神社などを計画しているのでその時また会おう」というお言葉を頂戴しての散会となった。

11月13日、レポート担当：中山正光（11組）記

【写真説明】

1. 長瀬、荒川ライン下りを終えて（左から成澤、中山、関、牧野、上原、大野）

2. 旅館「和どう」のテラスにて

3. 懇親会にて



写真1 左から成澤、中山、関、牧野、上原、大野



写真2



写真3